

(For School teacher)

Form 5

平成 22年 7月 2日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 京都教育大学附属高等学校 福谷 美保子
2. 参加研究者: Dr. Boyen Huang
3. 実施日時: 平成 22年 6月 26日 (土) 15:00~16:10
4. 参加生徒: 1年生 11人、 2年生 6人、 3年生 0人 (合計 17人)
備考: (例:理数科の生徒) 京都府立洛北高等学校, 京都府立桃山高等学校, 立命館守山高等学校, 京都教育大学附属高等学校の生徒
5. 講演題目: (英文) A Journey to Scientific Research
(和文) _____
6. 講演概要:
研究者の自己紹介, 研究内容(歯の再生について), 英国の慣習, イギリス英語とアメリカ英語のスペルと発音の違い, 英国を旅行する際に留意すべきこと.
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

- 協力者 職・氏名

- (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
10. その他特筆すべき事項: